

2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月7日

上場会社名 株式会社フリークアウト・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6094 URL <https://www.fout.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 Global CEO (氏名) 本田 謙
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 永井 秀輔 TEL 03(6721)1740
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年9月期第1四半期の連結業績（2022年10月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		EBITDA		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	9,739	17.5	1,008	12.2	820	△16.4	1,371	38.6	372	△36.9
2022年9月期第1四半期	8,285	-	898	65.0	982	190.8	989	81.8	590	△4.6

（注）包括利益 2023年9月期第1四半期 295百万円（△65.3%） 2022年9月期第1四半期 850百万円（13.8%）

（注）EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+持分法による投資利益+株式報酬費用

（注）2022年9月期第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。このため、2022年9月期第1四半期の売上高については、対前年同四半期増減率を記載していません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	20.83	20.55
2022年9月期第1四半期	33.04	30.63

（参考）持分法投資損益 2023年9月期第1四半期 182百万円 2022年9月期第1四半期 △4百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第1四半期	26,017	10,339	33.3
2022年9月期	24,734	10,042	34.4

（参考）自己資本 2023年9月期第1四半期 8,666百万円 2022年9月期 8,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年9月期	-				
2023年9月期（予想）		0.00	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年9月期の連結業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		EBITDA		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	20.8	1,600	20.2	-	-	3,000	24.6	8,000	486.2	447.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注）現時点では2023年9月期の業績に影響を与える未確定な要素が多いため、第2四半期（累計）の合理的な業績予想の算定が困難な状況です。また、通期の経常利益においては主に為替の動向による為替差損益について、現時点での合理的な業績予想の算定が困難な状況です。当該連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表する予定です。

（注）新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当社グループが営む事業について足元の業績にも一部影響が生じております。新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は、2023年1月以降も継続するものの、ゆるやかな回復に向かうと仮定し、業績予想を算出しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P.6「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期1Q	18,022,924株	2022年9月期	18,022,924株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	145,184株	2022年9月期	145,184株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期1Q	17,877,740株	2022年9月期1Q	17,872,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,287,745	6,489,058
受取手形及び売掛金	6,613,916	8,102,203
その他	1,846,099	1,739,919
貸倒引当金	△374,808	△332,791
流動資産合計	15,372,952	15,998,389
固定資産		
有形固定資産	180,989	163,508
無形固定資産		
のれん	1,151,380	1,027,993
顧客関連資産	1,245,956	1,111,714
その他	400,439	405,855
無形固定資産合計	2,797,776	2,545,563
投資その他の資産		
投資有価証券	5,826,358	6,754,568
その他	765,057	790,278
貸倒引当金	△208,473	△234,327
投資その他の資産合計	6,382,941	7,310,520
固定資産合計	9,361,708	10,019,591
資産合計	24,734,660	26,017,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,015,963	6,018,863
短期借入金	3,180,000	3,136,069
1年内返済予定の長期借入金	853,840	1,001,286
1年内償還予定の社債	360,000	360,000
賞与引当金	276,116	161,025
役員賞与引当金	59,330	92,421
関係会社整理損失引当金	79,729	75,736
その他	904,015	973,436
流動負債合計	10,728,996	11,818,839
固定負債		
社債	1,360,000	1,260,000
長期借入金	2,247,152	2,295,420
繰延税金負債	312,867	259,341
その他	42,727	44,860
固定負債合計	3,962,748	3,859,622
負債合計	14,691,744	15,678,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,552,049	3,552,049
資本剰余金	3,753,239	3,753,239
利益剰余金	1,140,892	1,513,340
自己株式	△323,633	△323,633
株主資本合計	8,122,547	8,494,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,965	59,125
為替換算調整勘定	308,117	112,089
その他の包括利益累計額合計	396,083	171,214
新株予約権	151,895	199,983
非支配株主持分	1,372,390	1,473,326
純資産合計	10,042,915	10,339,519
負債純資産合計	24,734,660	26,017,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	8,285,431	9,739,508
売上原価	5,761,420	6,822,787
売上総利益	2,524,010	2,916,720
販売費及び一般管理費	1,625,551	1,908,453
営業利益	898,458	1,008,266
営業外収益		
受取利息	1,572	2,062
持分法による投資利益	-	182,528
為替差益	123,752	-
その他	5,492	11,187
営業外収益合計	130,817	195,777
営業外費用		
支払利息	15,663	14,258
持分法による投資損失	4,088	-
為替差損	-	359,398
株式交付費	3,210	-
貸倒損失	19,220	-
その他	4,905	9,676
営業外費用合計	47,087	383,333
経常利益	982,189	820,711
特別利益		
持分変動利益	14,742	-
特別利益合計	14,742	-
特別損失		
貸倒引当金繰入額	23,355	27,865
その他	362	11,350
特別損失合計	23,718	39,215
税金等調整前四半期純利益	973,213	781,495
法人税等	189,013	192,876
四半期純利益	784,199	588,618
非支配株主に帰属する四半期純利益	193,652	216,170
親会社株主に帰属する四半期純利益	590,547	372,448

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	784,199	588,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	581	△26,009
持分法適用会社に対する持分相当額	18,239	△25,832
為替換算調整勘定	47,953	△241,240
その他の包括利益合計	66,773	△293,082
四半期包括利益	850,973	295,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	644,597	147,579
非支配株主に係る四半期包括利益	206,376	147,956

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当社グループが営む事業について足元の業績にも一部影響が生じております。新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は、2023年1月以降も継続するものの、ゆるやかな回復に向かうと仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は不確定要素が多く、上記の仮定と異なる情勢となった場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(投資有価証券の売却)

当社は、2022年12月27日に、保有する株式会社カラムの株式(投資有価証券に計上)を株式会社三菱UFJ銀行に売却する契約(以下、「本取引」)を締結いたしました。

なお、本取引実行日は2023年3月末を予定しており、それに伴い2023年9月期第2四半期連結会計期間において特別利益を約10,825百万円計上する予定であります。